

○巻頭言

震災から半年が過ぎ、大学も落ち着きを取り戻してまいりました。

病棟は相変わらずの忙しさで、月3件のペースで同種造血幹細胞移植を行っています。研究面では、藤原亨先生が日本血液学会奨励賞を受賞することになり、また、藤井博司先生が現在進めている新規抗内皮抗体のプロジェクトが東北大学病院臨床応用研究推進プログラムに採択されました。これらの研究の内容については本号の記事として掲載しています。来月には延期とな

っていた研修医向けセミナーを開催いたします。今後の血液免疫学を支える人材の育成に大変重要なイベントです。先生方のご協力・ご参加をお願い申し上げます。（張替秀郎）

今号の内容

- 壹 藤原亨先生が平成23年度日本血液学会奨励賞を受賞しました
- 貳 藤井先生が臨床研究応用推進プログラムに採択されました
- 参 Gale博士の来仙
- 四 研修医のための秋季セミナー開催（4頁目ポスター参照）
- 五 その他のTopics

壹 藤原亨先生が平成23年度日本血液学会奨励賞を受賞しました。

この度、平成23年度日本血液学会奨励賞を頂くこととなり大変光栄に思います。ご指導を賜りました張替秀郎教授、また研究活動におきまして様々なサポートを頂きました血液免疫科の皆様心から感謝申し上げます。

近年、私は赤血球分化に重要である転写因子GATA-1の標的遺伝子をゲノムワイドに明らかにしました。GATA-1(GATA-2)は、Sc1/TAL1、LMO2、LDB1、ETO2と呼ばれる他の転写因子もしくは共役因子と複合体を形成していることが知られており、これらの因子がGATA-1 (GATA-2)による遺伝子発現制御に影響を及ぼしていると考えられております。本学会におきましては、本複合体の機能解析に関する最近の成果と、再生不良性貧血由来の造血幹細胞におけるGATA-2発現低下の意義に関する解析結果の計2題を発表する機会を頂いております。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（藤原亨）

三 藤井博司先生のプロジェクトが、 「若手研究者による 臨床応用研究推進プログラム」に採択

この度、「膠原病患者由来抗血管内皮細胞抗体の対応抗原の同定とその病的意義」のプロジェクトで東北大学病院の若手研究者による臨床応用研究推進プログラムに採択していただきました。膠原病患者の血清中に抗血管内皮細胞抗体が存在することは以前より知られておりましたが、細胞膜表面に存在する対応抗原の報告例はほとんどありません。我々はレトロウィルスによる蛋白発現系とフローサイトメトリーを用いて細胞膜表面に存在する自己抗原を特異的に分離する方法を世界で初めて開発しました。これまでになかった診断マーカー、治療法の開発につながるよう膠原病患者血清を用いて新たな自己抗原の同定を試みております。 (藤井博司)

参 Gale博士が仙台を訪れました。

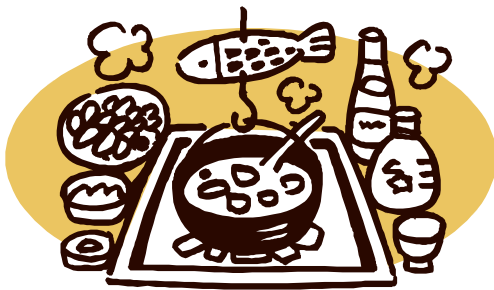
2011年7月27日、大学病院14東病棟SGT室でRobert Peter Gale博士との症例検討会が行われました。小野寺先生、斎藤先生、猪倉先生が3例の同種移植症例を発表し、Gale先生から貴重なアドバイスを頂きました。とても気さくな先生ですが、議論を通じ移植への熱い姿勢を感じました。検討会の後は病棟を紹介し、仙台市沿岸部を回りました。同日夕方、良陵会館で福島とチェルノブイリの相違点など原発事故に関する講演会が開催されました。原発事故の今後を考えるうえで多くの示唆に富む内容でした。 (大西康)



四 研修医のための秋季セミナーを開催します。

来る10月29日（土）、恒例の「血液免疫病セミナー」を開催します。例年、蔵王で行っていましたが今年はより多くの皆様に参加していただくため秋保温泉ホテルニュー水戸屋で行います。

（藤井博司）



血液免疫病セミナー

2011年10月29日(土)～30日(日)

知るとおもしろい
もっと知りたい
血液と免疫の病氣
とっておきの情報が
貴方を待っています

場所：ホテルニュー水戸屋
宮城県仙台市太白区秋保温町湯元字裏102
TEL: 022-598-2501

参加費(宿泊料込み)：2000円

主催：東北血液免疫病研究会
共催：公益財団法人READ血液アカデミー

お問い合わせ：東北大学病院 血液・免疫科 藤井博司
TEL: 022-717-7165
hfujii@med.tohoku.ac.jp
<http://www.rh.med.tohoku.ac.jp>

五 その他のTopics

- ◆ 石井智徳先生が東北大学優秀治験医師に選ばれました。おめでとうございます。
- ◆ 人事異動
去る6月30日をもって、佐々木徹先生が仙台市立病院を御退職されました。佐々木先生の御退職に伴い、山本譲司先生が東北大学病院から仙台市立病院へ着任されました。新任地での益々の御活躍をお祈り申し上げます。